

## 地方創生推進交付金 事業計画（案）

地方創生加速化交付金で実施する事業の深化とさらなる発展を目指し、次の事業を提案する。

### 1. 事業名 NO アグリ、農コトウライフ～未来を拓く☆ことうら農のまちづくり～

### 2. 背景・課題

- ・農業就業者数の高齢化率が65%（H22）を超え、農業就業者数も平成17年から22年にかけて17%減少するといった農業の担い手・後継者の不足
- ・主要農産物である果樹などの販売額減少
- ・主要産業である農畜水産業の衰退に伴う、地域の活力低下

### 3. 事業の目的

- ・農業の担い手に対する支援策による新規就農者の増
- ・売れるものづくり、仕組みづくりの推進による販売額の増
- ・琴浦町の農業振興による中山間地域の活性化

### 4. 事業全体の概要

#### （1）事業の内容

- ①農業の担い手に対する支援策
  - ・先進農家研修及び農業体験制度の整備
  - ・就農相談会等による新規就農希望者の確保
  - ・農業経営力の向上、農業生産法人の育成に関する研修会の開催
- ②売れるものづくり、仕組みづくり
  - ・6次産業化の推進によるブランド化と販路拡大
  - ・生薬・機能性作物栽培の推進
- ③中山間地域の活性化
  - ・地域販売組織の育成強化と販売拠点の整備

#### （2）目標設定

- ①新規就農者数 13人（H31.2）
- ②生薬栽培面積 40a（H31.2）
- ③新規販売先 2件（H31.2）

#### （3）具体的事業の内容

H28年度 総事業費 25,500千円

（千円）

事業名	事業内容	事業費
水産養殖企業立地支援事業	陸上循環ろ過養殖技術において特許を有する企業に対し、設備投資の一部を助成する。	20,000
販売拠点等整備に係る調査委託業務	地域農産物の販売拠点や地域住民が集う場所として整備を行うにあたり、事業規模や整備内容の調査を行う。	2,000
移住・定住に向けた就農相談会開催事業	本町の就農支援策などをPRし、農業の担い手となりうる新規就農希望者の確保を図る。	500

ことうら観光商品開発プロジェクト事業	地元農産物等の販路を開拓することを目的として、プロ目線による観光商品を磨き上げ、テストマーケティングや旅行会社等への観光商品の売込みを行う。	3,000
--------------------	--	-------

H29年度 総事業費 62,200 千円

(千円)

事業名	事業内容	事業費
琴浦町産ギンザケ商品開発等委託業務	ギンザケを活用したメニューの開発、販売方法の検討を行う。	3,000
水産養殖企業立地支援事業	陸上循環ろ過養殖技術において特許を有する企業に対し、設備投資の一部を助成する。	20,000
販路拡大委託事業	県のアンテナショップを拠点として、農産物をはじめとする琴浦商品の新たな販路開拓を行う。	6,000
ブランド化推進事業	都市圏での物産展の開催などにより、農産物等をPRし、琴浦ブランドの認知度向上を図るとともに、新たな販路開拓や販売単価向上を目指す。	3,000
生薬・機能性作物栽培研究等委託業務	ほ場における試験栽培や収量を増加させるための研究を行い、産地化の形成を図る。	3,000
生薬・機能性作物の商品開発及び販路開拓事業	鳥取大学と連携し、加工や出荷形態について市場調査を行うとともに、ニーズ調査を実施し販路開拓を図る。	1,500
販売組織育成事業	運営母体に対し、経営や法人運営に関する研修を行い、組織育成に関する支援を行う。	500
農業体験事業	短期の農業体験ができるよう体験プログラムを構築し、都市圏から体験希望者を受け入れ就農促進、琴浦農産物のブランド化を推進する。	1,000
就農相談会の開催	都市圏の就農希望者、移住定住者を対象に、本町の就農支援策などをPRし農業の担い手となりうる新規就農希望者の確保を図る。	500
法人推進事業及び経営力向上研修事業	農業の担い手である認定農業者や農業生産組合、集落営農組織などを対象に、法人化の推進や農業経営力の向上に関する研修会を開催する。また、法人化を希望する者に対し法人化に要する事務的経費の一部を助成する。	500
ことうら観光商品開発プロジェクト	地元農産物等の販路を開拓することを目的として、プロ目線による観光商品を磨き上げ、テストマーケティングや旅行会社等への観光商品の売込みを行う。	3,000
6次産業推進施設整備事業	地域農産物を加工し、消費者のニーズにあった商品を研究、開発、販売できるよう、利用していない小学校の調理室を加工施設に改修する。	10,000
地域農産物販売拠点整備事業	地域で生産された農産物を地域で販売できるよう、利用していない小学校を販売施設に改修し、地域住民が集える、賑わい創出の場とする。	10,000

H30年度 総事業費 35,850千円

(千円)

事業名	事業内容	事業費
水産養殖企業立地支援事業	陸上循環ろ過養殖技術において特許を有する企業に対し、設備投資の一部を助成する。	20,000
ブランド化推進事業	都市圏での物産展の開催などにより、農産物等をPRし、琴浦ブランドの認知度向上を図るとともに、新たな販路開拓や販売単価向上を目指す。	3,000
6次産業チャレンジ支援事業	6次産業化により新たな商品開発、販路拡大に要した経費の一部を助成する。	1,000
生薬・機能性作物栽培研究等委託業務	ほ場における試験栽培や収量を増加させるための研究を行い、産地化の形成を図る。	1,500
生薬・機能性作物普及推進事業	新たに生薬・機能性作物の生産に取り組む農家に対し、種子や苗代の一部を助成する。	1,500
先進農家研修及び農業体験事業	都市圏での就農希望者を対象に、町内の先進農家で実践的な農業研修を実施し、就農に向けた技術、知識の習得を図る。また、短期の農業体験ができるよう体験プログラムを構築し、都市圏から体験希望者を受け入れ就農促進、琴浦農産物のブランド化を推進する。	4,650
農業研修生宿泊施設管理業務	利用していない公共施設を活用した宿泊施設の管理運営を地域活動団体に委託する。	3,000
移住定住に向けた就農相談会開催事業	都市圏の就農希望者、移住定住者を対象に、本町の就農支援策などをPRし、農業の担い手となりうる新規就農者を確保する。	500
法人化推進事業及び経営力向上研修事業	農業の担い手である認定農業者や農業生産組合、集落営農組織などを対象に、法人化の推進や農業経営力の向上に関する研修会を開催する。また、法人化を希望する者に対し法人化に要する事務的経費の一部を助成する。	700